

F SPORT PARTS

MS344-48011/2/3 サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はF SPORT PARTS サイドスカートをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書は本商品の取り付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け、取り扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

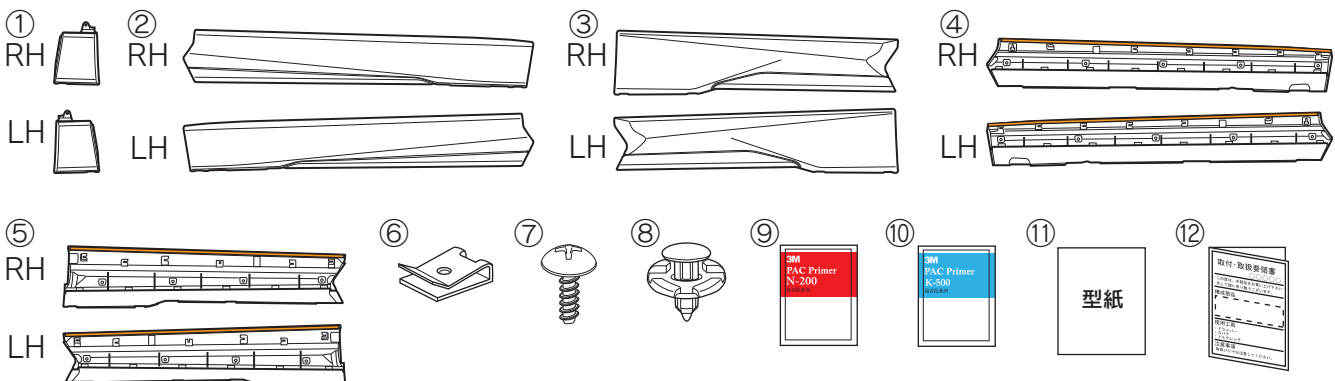
品番	塗装色	適合車種	備考
MS344-48011-A0	ホワイトノヴァガラスレク(083)	RX '22.10～	
MS344-48011-C0	グレアイトブラックガラスレク(223)		
MS344-48012-NP	未塗装品		
MS344-48013	ブラックデザイン		

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

No.	部品名	数量	備考
①	FR フェンダーピース (RH/LH)	各1	
②	FR ドアアウターピース (RH/LH)	各1	
③	RR ドアアウターピース (RH/LH)	各1	
④	FR ドアインナーピース (RH/LH)	各1	
⑤	RR ドアインナーピース (RH/LH)	各1	
⑥	Jナット	16	M5
⑦	タッピングスクリュー	16	M5×14
⑧	クリップ	18	
⑨	PAC プライマー (赤袋)	2	N-200 品番: 08867-00220
⑩	PAC プライマー (青袋)	2	K-500 品番: 08867-00230
⑪	型紙	2	A4
⑫	取付・取扱要領書	1	本書

■ 構成部品図



■ 構成部品

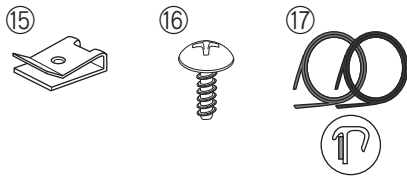
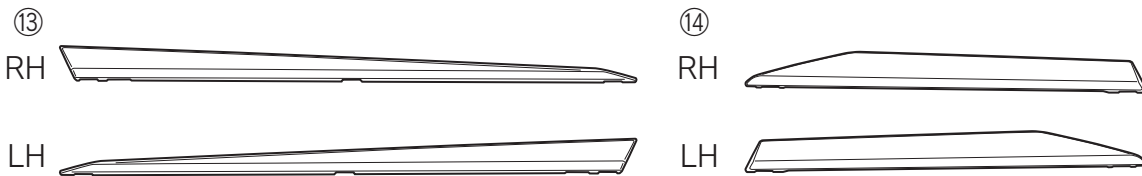
以下、MS344-48012-NP（未塗装品セット）のみに同梱

No.	部品名	数量	備考
⑬	FR ドアガーニッシュ (RH/LH)	各1	
⑭	RR ドアガーニッシュ (RH/LH)	各1	
⑮	Jナット	10	M5
⑯	タッピングスクリュー	10	M5×14
⑰	モール	各2	黒 / グレー : L=2000

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図

以下、MS344-48012-NP（未塗装品セット）のみに同梱



⑰モール推奨使用色

塗装色 (色記号)	モール色
ホワイトノヴァ ガラスブレーク(083)	グレー
ソニックオーツ(085)	グレー
ソニックチタニウム(1J7)	ブラック
ソニックロム(1L1)	ブラック
ソニックイリジウム(1L2)	グレー
グ ラファイトブラック ガラスブレーク (223)	ブラック
レッドマイカクリスタルシャイン (3R1)	ブラック
ソニックカッパ - (4Y5)	ブラック
レーンカーキマイカメタリック(6X4)	ブラック
ヒートブルーコントラストレイリング (8X1)	ブラック
ディープブルーマイカ(8X5)	ブラック

取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに安全な作業をしていただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。



注意

- ❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について(別添の脱脂作業要領も参考にしてください。)

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、イソプロピルアルコール(IPA)を使用し、記載以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取り付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので60℃以下で乾燥させてください。

取り付けが終わったら

- ❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業でバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 1～2
2. 取付上のご注意（取付作業の方へ） 3
3. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図 . . . 4
4. 取付準備、取付要領 5～15
5. 取付完了後の点検・注意事項 15
6. 未塗装品の取扱いについて 16～21
7. 補修キット両面テープ貼り付け 22

■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/10.0mm）・マスキングテープ
- ・ 保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ
- ・ イソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

■ 保証について

本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。

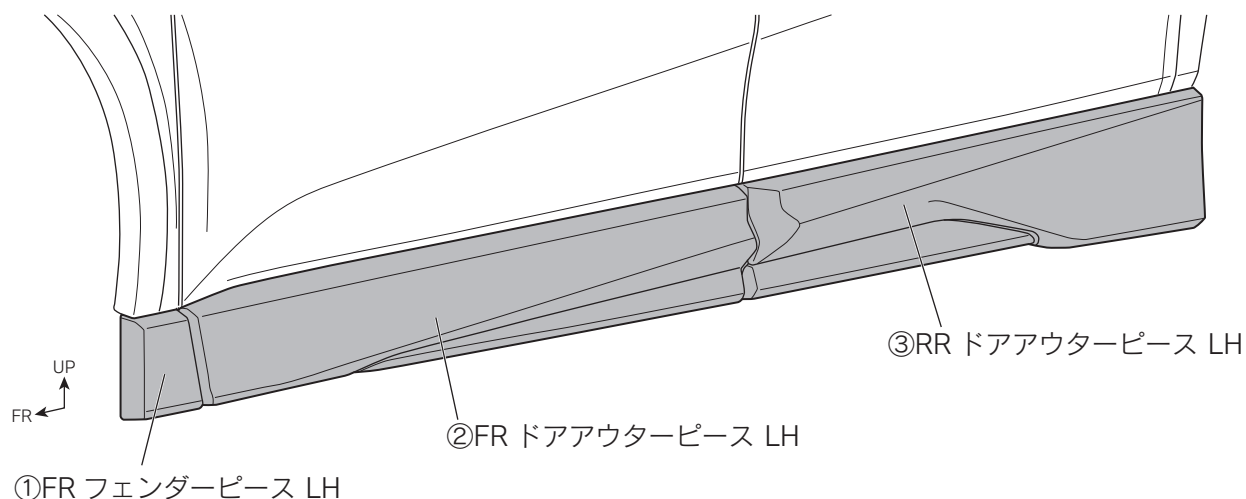
（3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<https://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

※LH図示

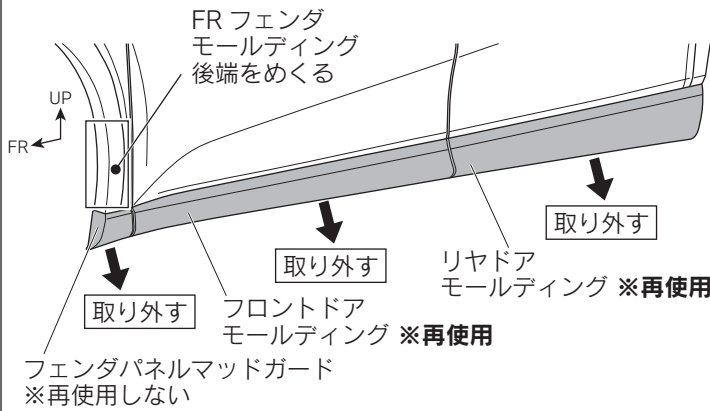


■ 取付準備、取付要領

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□ サイドスカート取付準備

図1 ※LH図示 左右共通作業



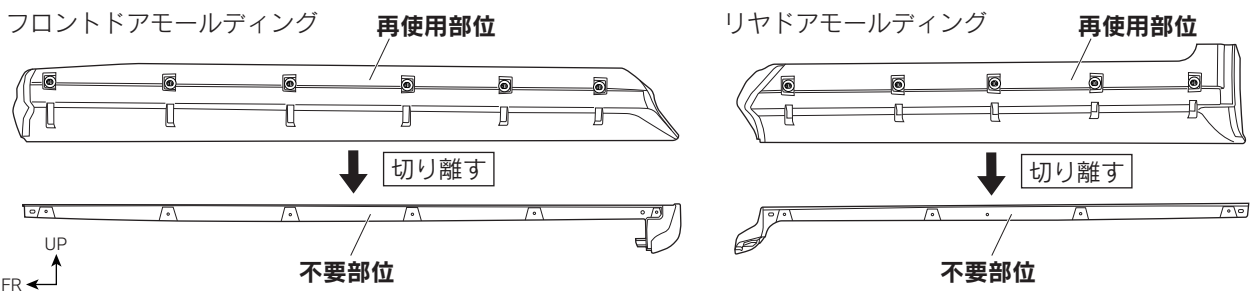
1. 図1のようにFRフェンダモールディング後端をめくり、該当車両の修理書に従い、車両からフェンダパネルマッドガード、フロントドアモールディング、リヤドアモールディングを取り外す。

△注意:取り外した車両クリップ、ナット、スタッドボルトは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

△注意:取り外したフェンダパネルマッドガードは再使用しません。

2. 図2のようにフロントドアモールディング、リヤドアモールディングを開き、インテグラルヒンジ部で切除加工する。

図2 ※LH図示 左右共通作業

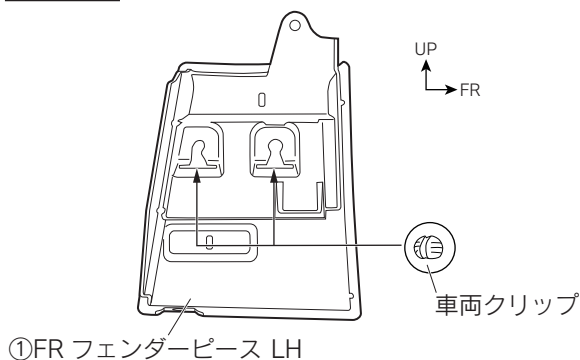


△注意:再使用部位は加工後に鋭利部の処理、バリの除去を必ず行ってください。

3. 不要部位の各ロッカーモールからクリップ、スタッドボルトを取り外す。

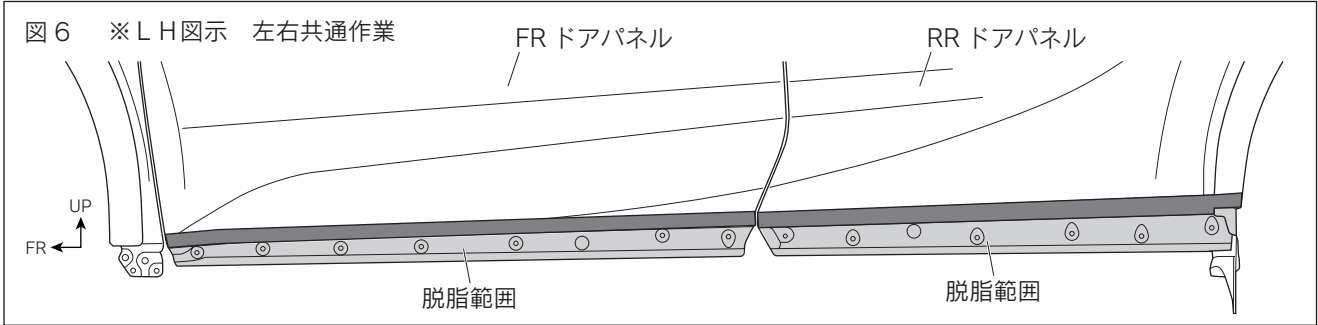
- ・フェンダパネルマッドガード クリップ: 左右各2箇所
- ・フロントドアモールディング クリップ: 左右各6箇所、スタッドボルト: 左右各1箇所
- ・リヤドアモールディング クリップ: 左右各5箇所、スタッドボルト: 左右各1箇所

図3 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



4. 図3のように作業3.で取り外した車両クリップを①FRフェンダーピースに移設する。(左右各2箇所)

7. 図6のように車両FR/RRドアパネル下部の④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピースの両面テープ貼り付け部の汚れを取り除き、イソプロピルアルコール (IPA) で一方向に拭いて脱脂する。

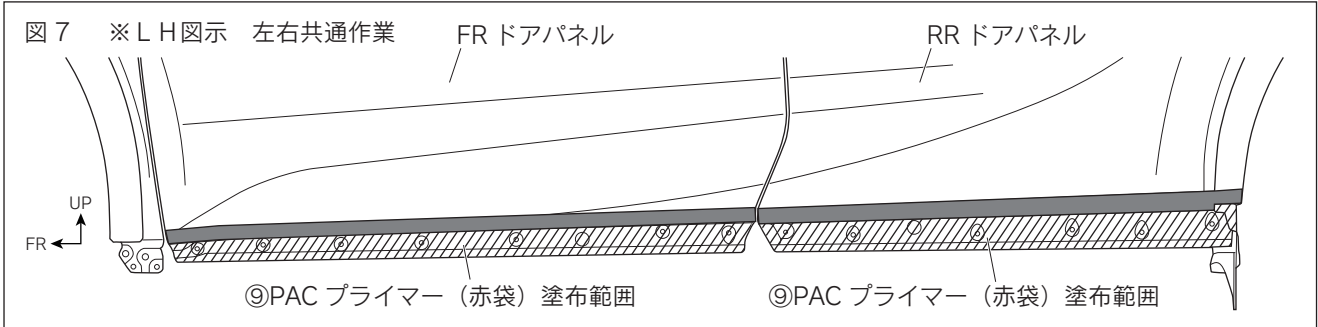


△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

△注意：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

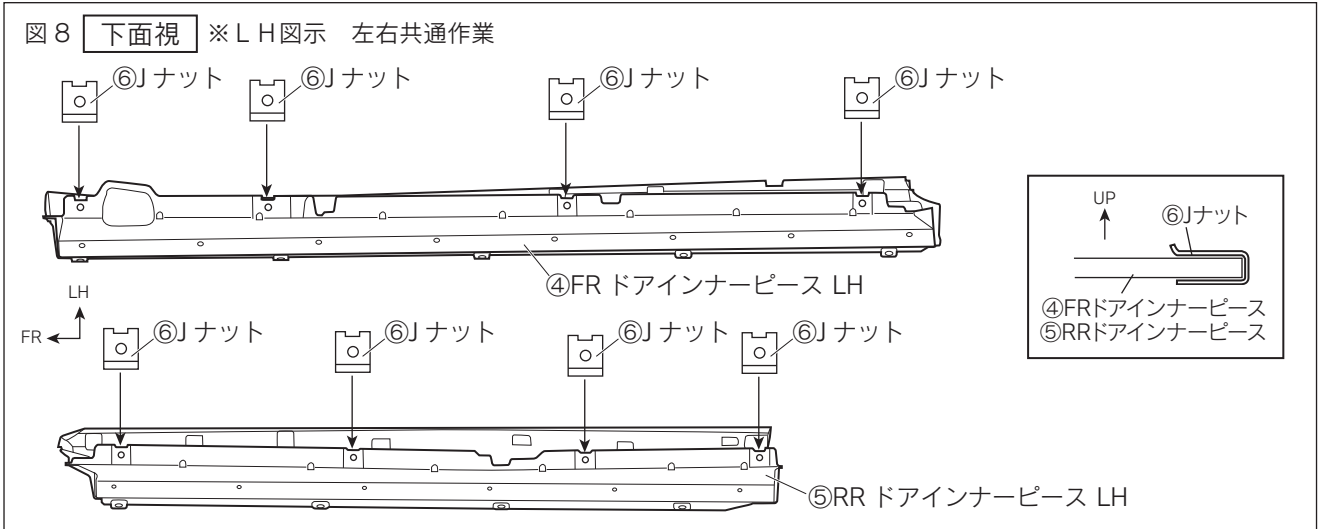
8. 図7のように車両FR/RRドアパネル下部の④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピースの両面テープ貼り付け部（下図斜線部）に⑨PAC プライマー（赤袋）を塗布する。



△注意：PAC プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール (IPA) で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

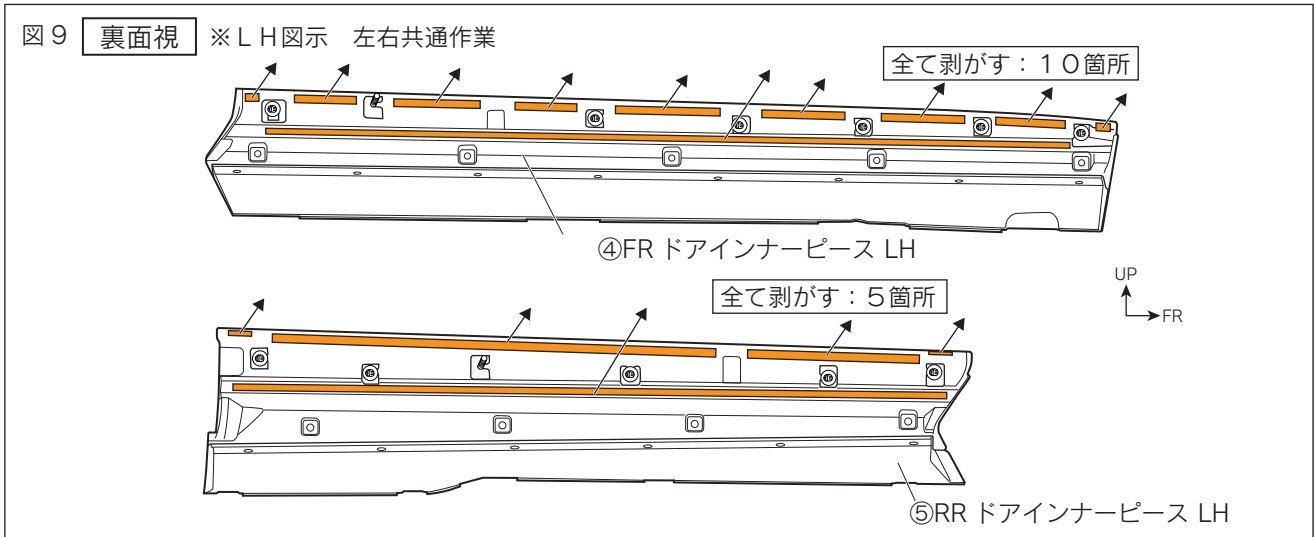
9. マスキングテープを全て剥がす。

10. 図8のように④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピース下面に⑥J ナットを取り付ける。
（④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピース 左右各4箇所）



△注意：⑥J ナットは、図の矢印の方向に取り付けてください。

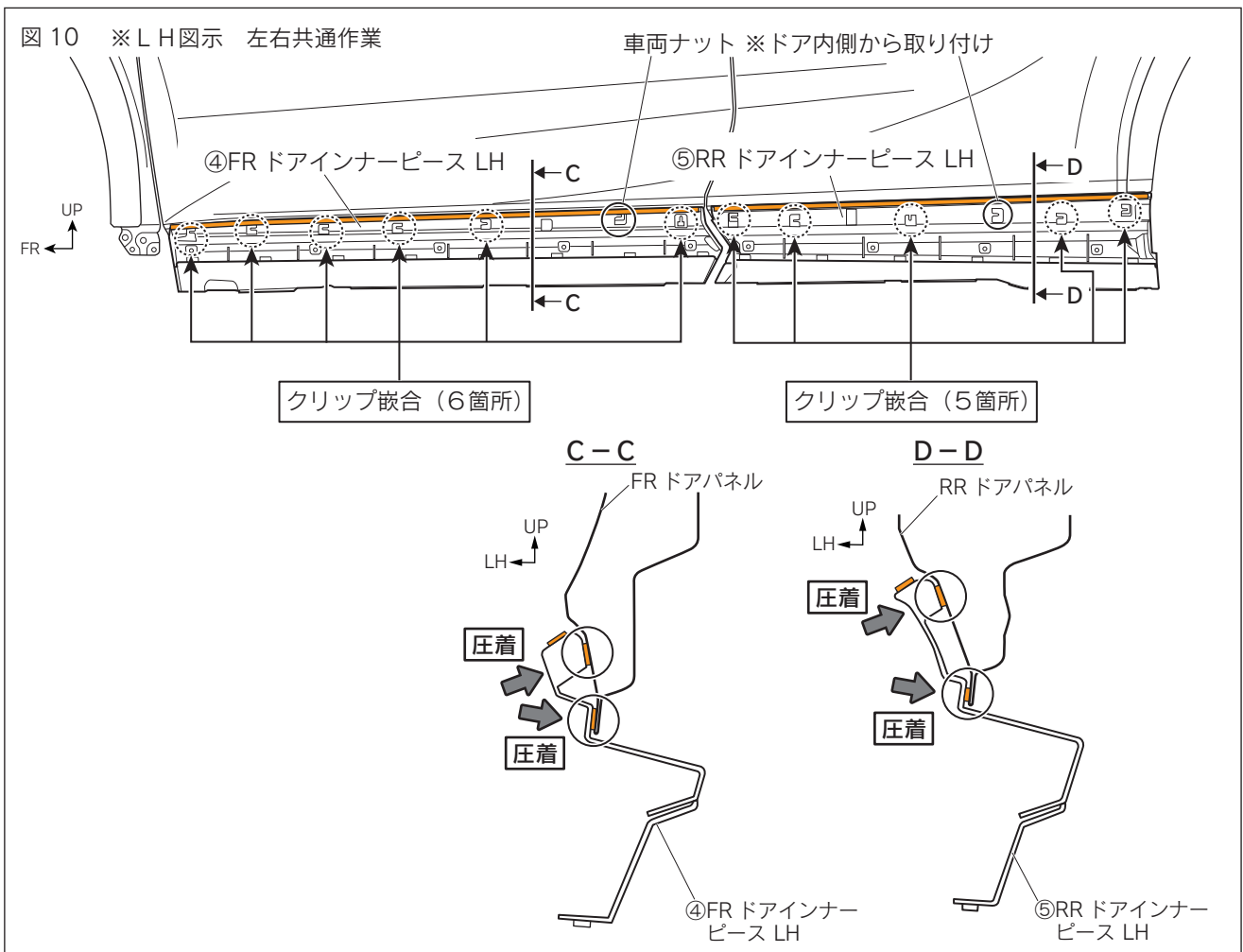
11. 図9のように④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピースの両面テープの離型紙を全て剥がす。
 (④FR ドアインナーピース 左右各 10 箇所、⑤RR ドアインナーピース 左右各 5 箇所)



12. 図10のように④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピースを車両にあて、クリップを嵌合させてドア内側から車両ナットで仮締めする。

- ・④FR ドアインナーピース クリップ嵌合：左右各6所、車両ナット仮締め：左右各1箇所
- ・⑤RR ドアインナーピース クリップ嵌合：左右各5所、車両ナット仮締め：左右各1箇所

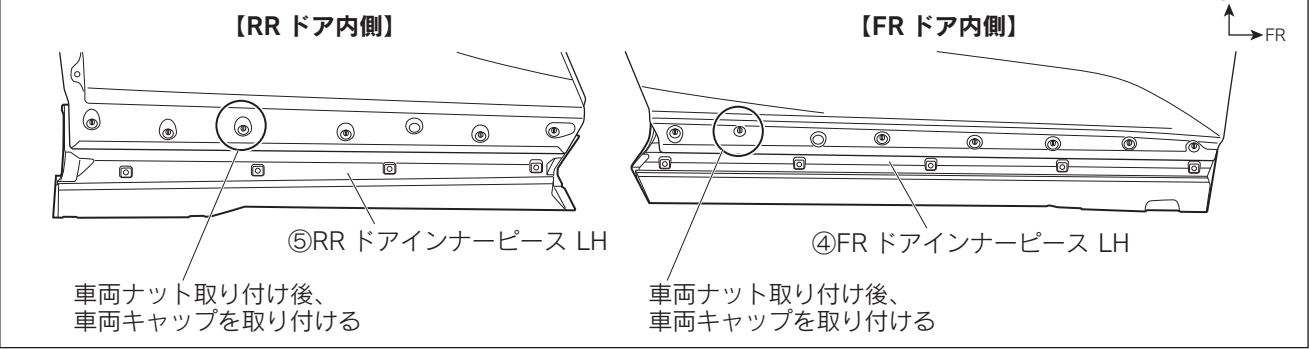
13. 図10のように④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピースの両面テープ貼り付け部を圧着する。
 (④FR ドアインナーピース 左右各 10 箇所、⑤RR ドアインナーピース 左右各 5 箇所)



△注意：両面テープの圧着は、49N(5kgf) 程度の力で行ってください。

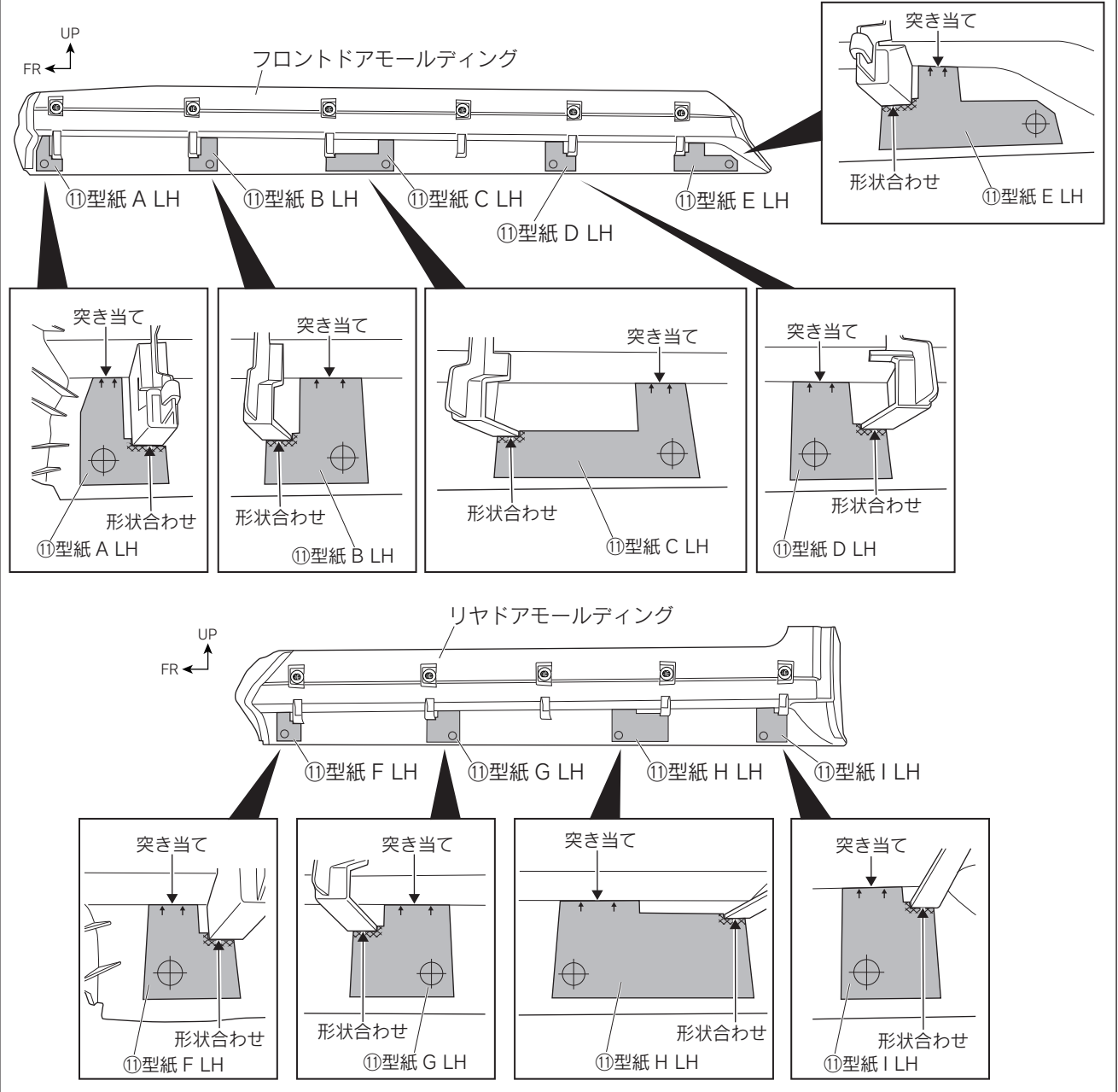
14. 図 11 のようにドア内側から車両ナットを本締めし、車両キャップを取り付ける。
 (FR ドア、RR ドア 左右各 1 箇所)

図 11 ※ LH 図示 左右共通作業

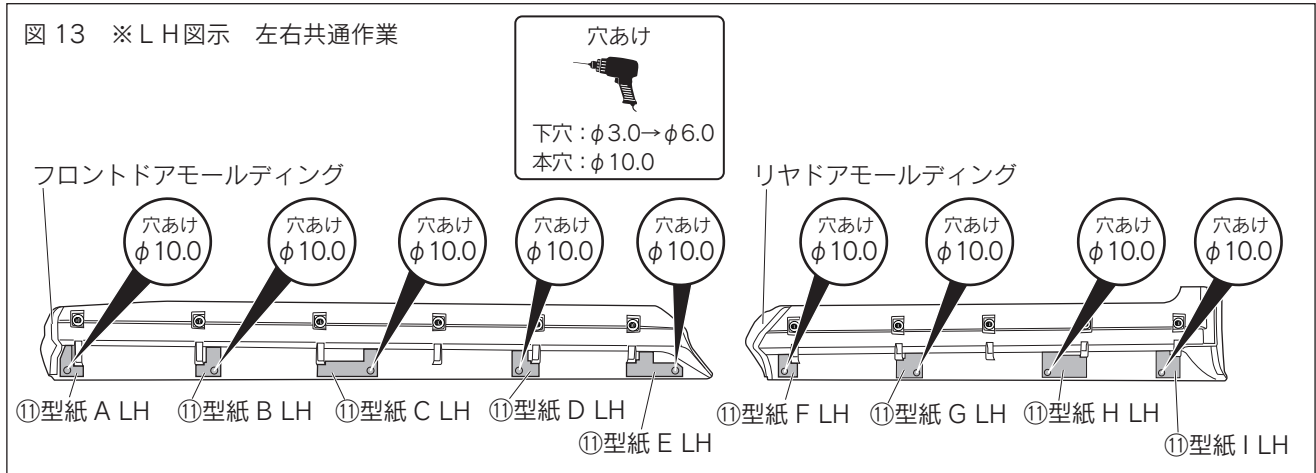


15. 図 12 のように加工したフロントドアモールディング、リヤドアモールディングの再使用部位に⑪型紙を貼り付ける。

図 12 ※ LH 図示 左右共通作業



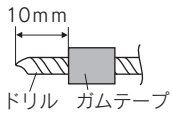
16. 図 13 のように加工したフロントドアモールディング、リヤドアモールディングの⑪型紙の穴あけ位置に合わせて下穴を $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0$ の順であけ、 $\phi 10.0$ の本穴をあける。
(FR：左右各5箇所、RR：左右各4箇所)



△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

👉アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

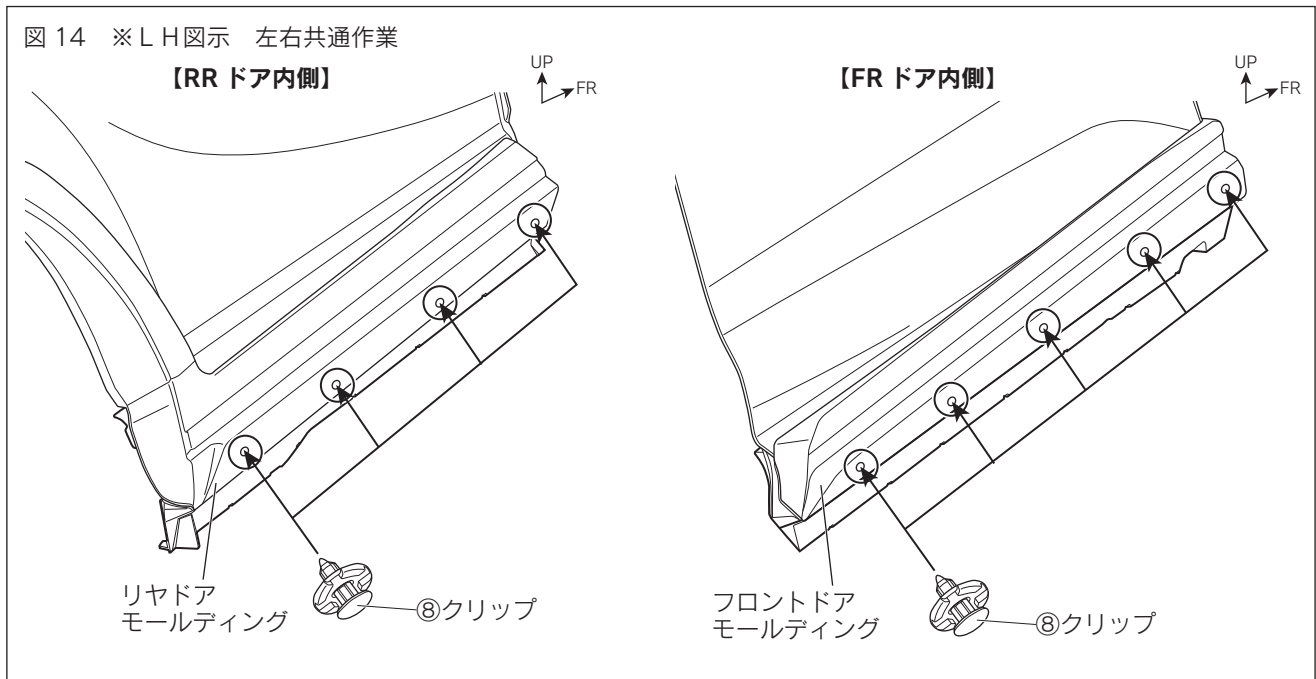
👉アドバイス：穴あけ作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



17. ⑪型紙を剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(FR：左右各5箇所、RR：左右各4箇所)

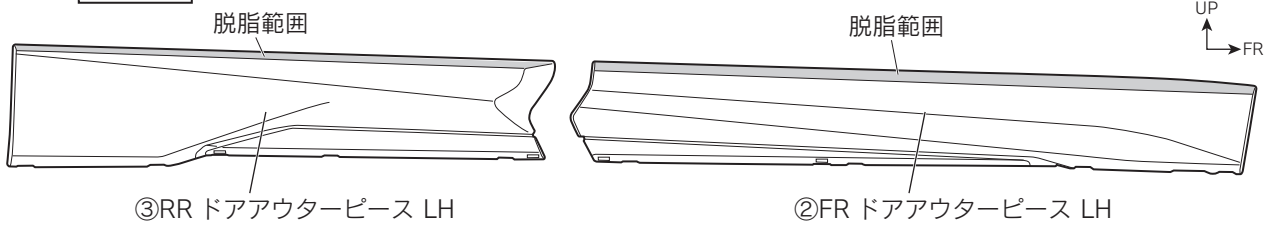
18. 図 14 のように FR/RR ドア内側からフロントドアモールディング、リヤドアモールディングをあて、クリップを嵌合させて取り付ける。(FR：左右各6箇所、RR：左右各5箇所)

19. 図 14 のようにフロントドアモールディング、リヤドアモールディングの $\phi 10.0$ 加工穴部を⑧クリップで固定する。(FR：左右各5箇所、RR：左右各4箇所)



20. 図 15 のように②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピース裏面の両面テープ貼り付け部の汚れを取り除き、イソプロピルアルコール（IPA）で一方向に拭いて脱脂する。

図 15 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

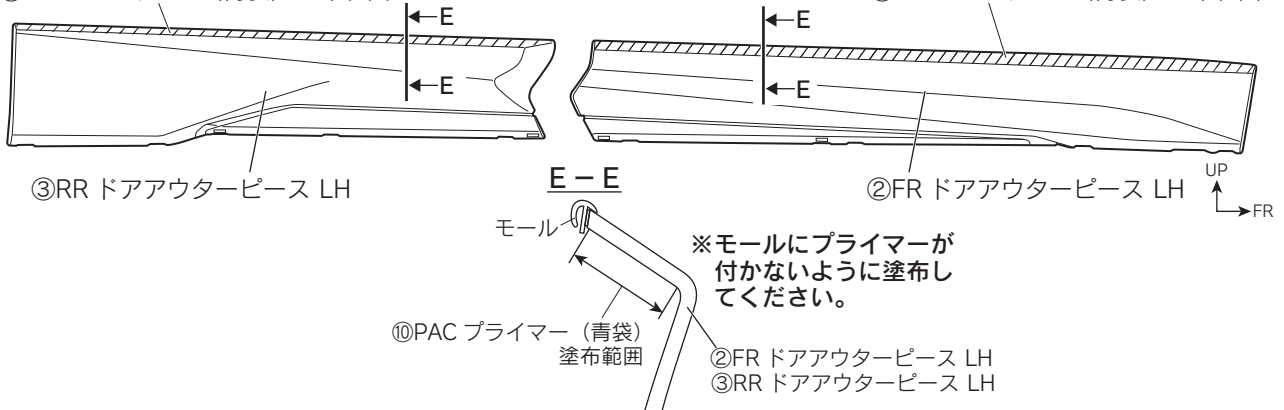
👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

△注意：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

21. 図 16 のように②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピース裏面の両面テープ貼り付け部（下図斜線部）に⑩PAC プライマー（青袋）を塗布する。

図 16 裏面視 ※LH図示 左右共通作業

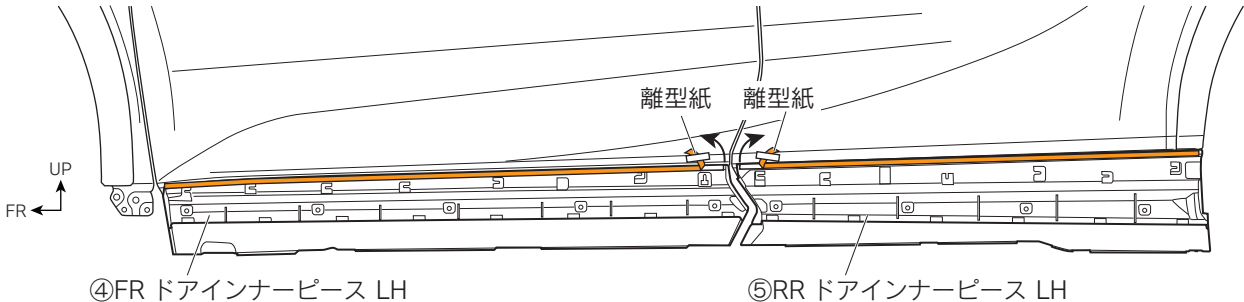
⑩PAC プライマー（青袋）塗布範囲



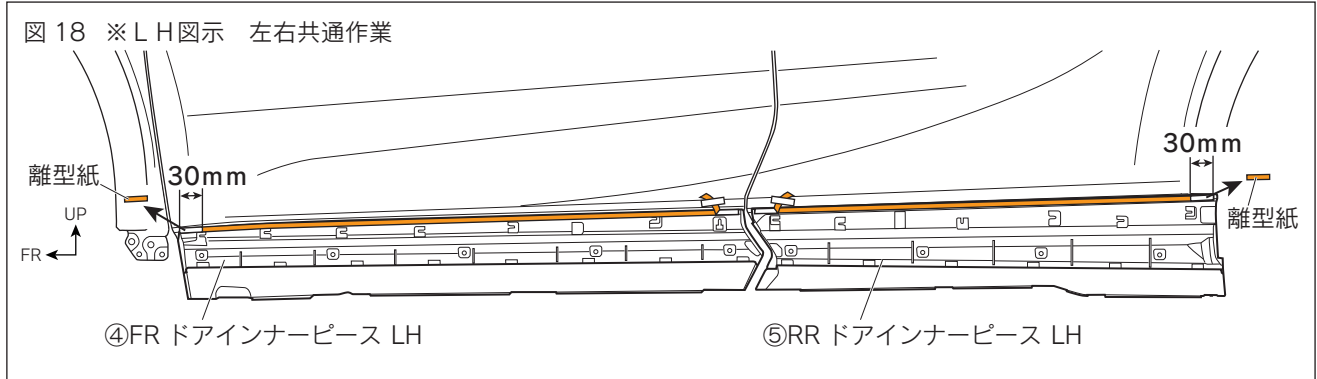
△注意：PAC プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール（IPA）で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

22. 図 17 のように④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピースの両面テープの離型紙を矢印の方向に約 50mm 剥がしてマスキングテープ等で車両側面に貼り付ける。
（④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピース 左右各 1箇所）

図 17 ※LH図示 左右共通作業

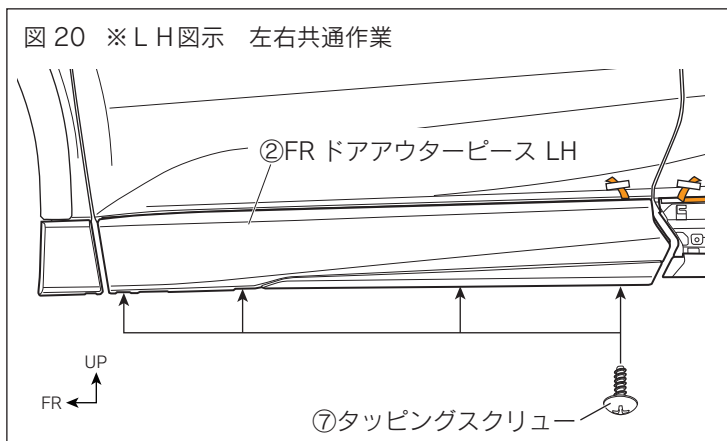
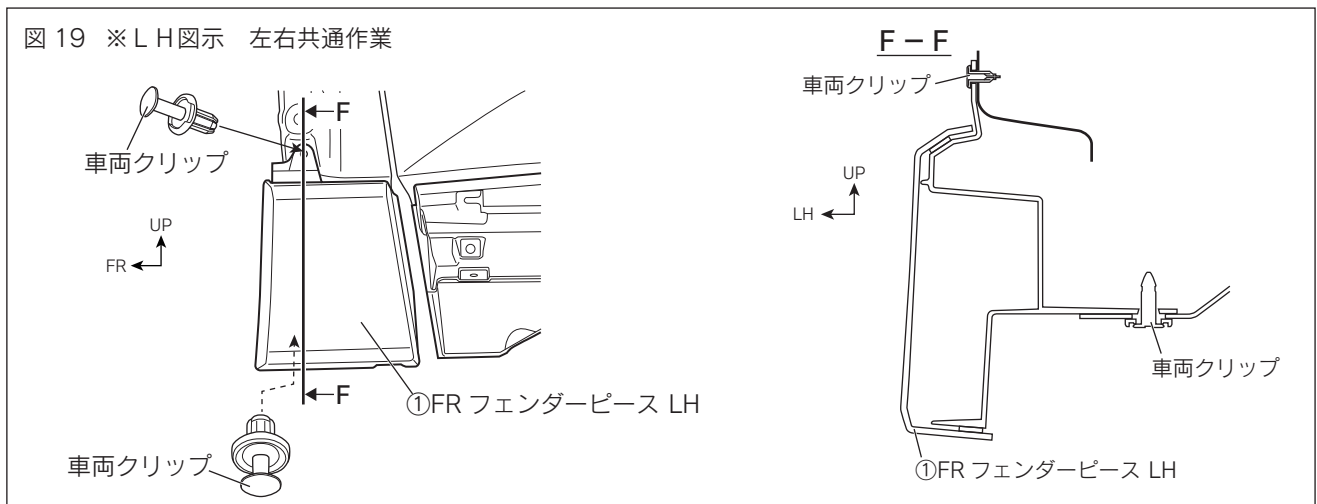


23. 図 18 のように④FR ドアインナーピース前端から 30mm、⑤RR ドアインナーピース後端から 30mm の位置で両面テープの離型紙にカッター等でスリット入れて剥がす。
(④FR ドアインナーピース、⑤RR ドアインナーピース 左右各 1 箇所)



□ サイドスカート取付要領

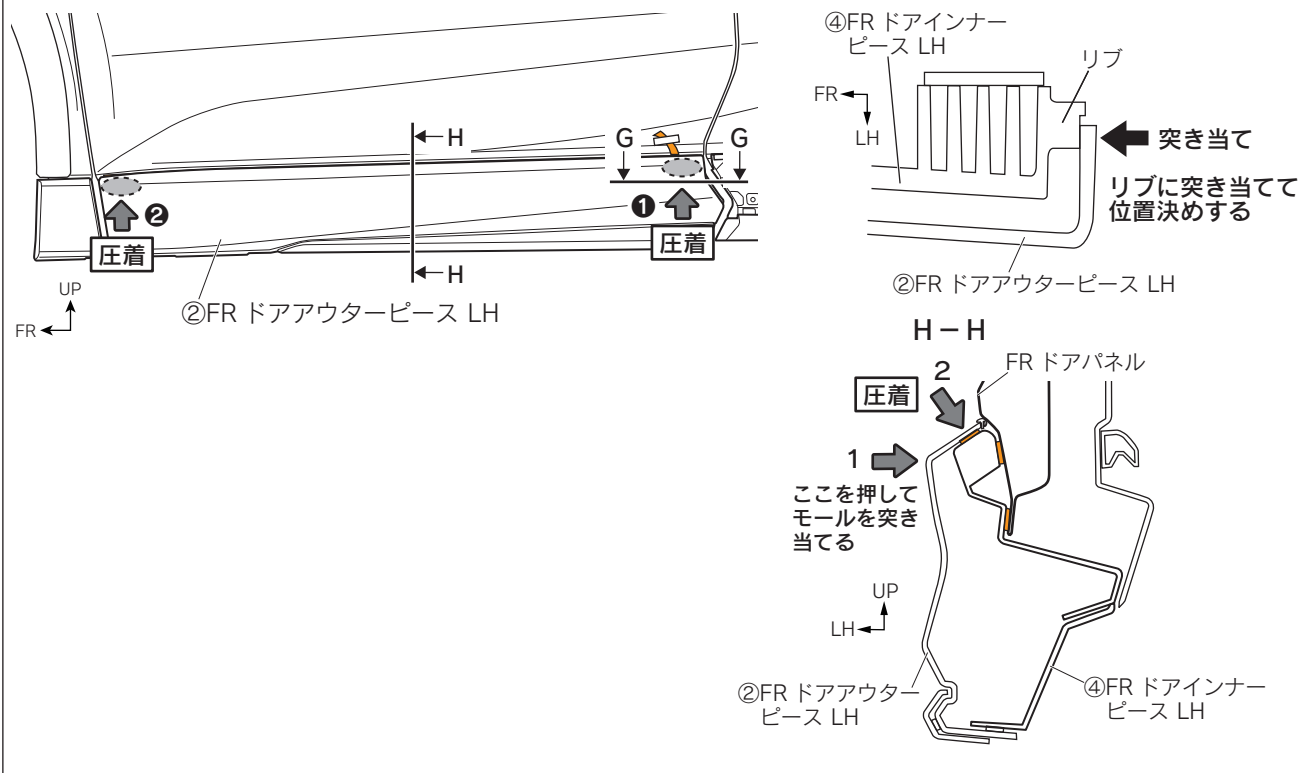
1. 図 19 のように①FR フェンダーピースを車両にあて、クリップを嵌合させ (左右各 2 箇所)、車両 FR フェンダーアーチモール内側部と下面を車両クリップ (左右各 2 箇所) で固定する。



2. 図 20 のように②FR ドア OUTER ピースを車両にあて、下面を⑦タッピングスクリューで仮締めする。(左右各 4 箇所)

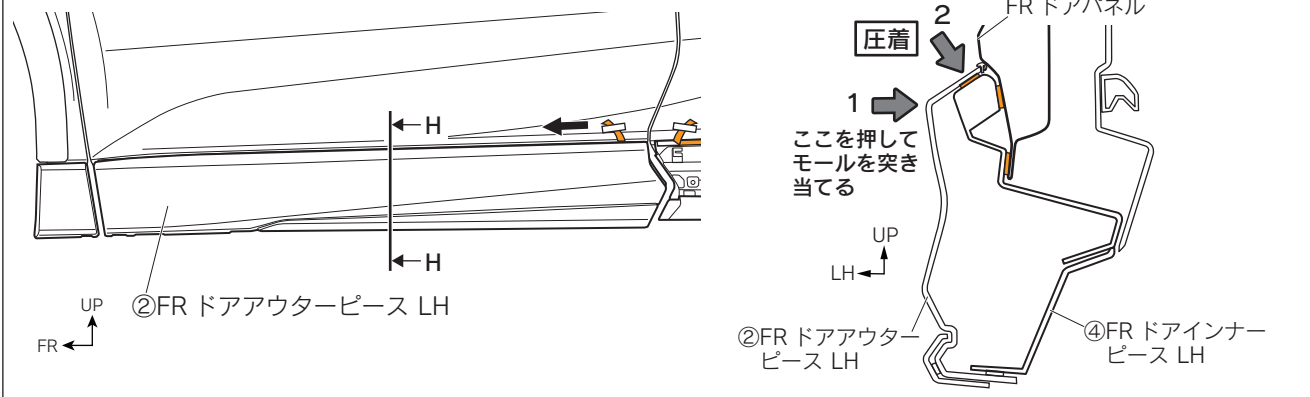
3. 図 21 のように取り付け位置を確認し、②FR ドアアウターピース後端部、前端部の順（下図①、②の順）にモールをドアパネルに押し当てながら両面テープを圧着する。

図 21 ※LH 図示 左右共通作業



4. 図 22 のように取り付け位置を確認し、モールをドアパネルに押し当て、両面テープの離型紙を矢印の方向へ剥がしながら貼り付け圧着する。（左右各 1 箇所）

図 22 ※LH 図示 左右共通作業

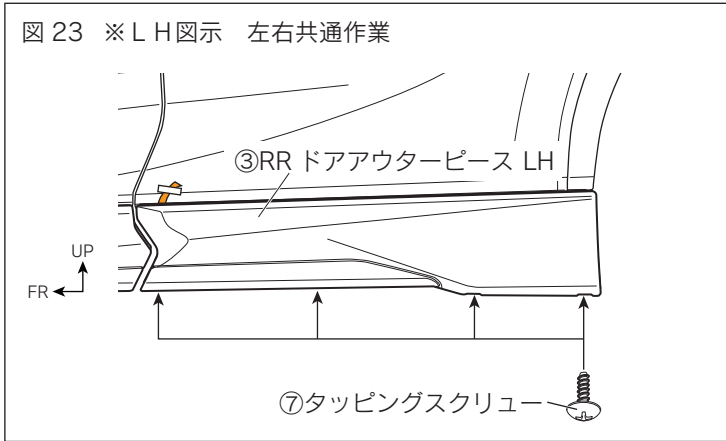


△注意 :両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙や浮き・剥がれが発生するおそれがあります。

△注意 :両面テープの圧着は、49N(5kgf) 程度の力で行ってください。

△注意 :モールの押し当てが不十分な場合、サイドスカートが正確な位置に取り付けられない可能性があります。

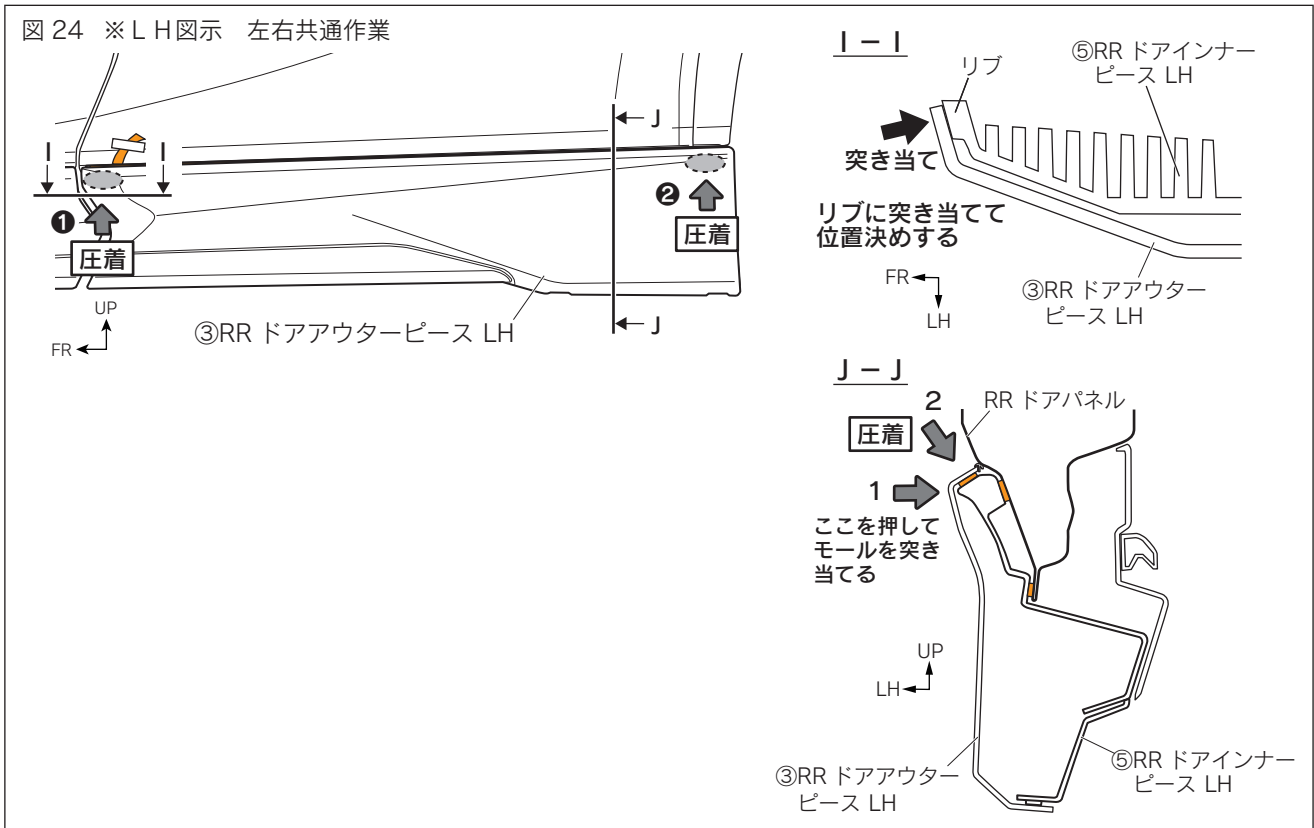
図 23 ※LH図示 左右共通作業



5. 図 23 のように③RR ドアアウターピースを車両にあて、下面を⑦タッピングスクリューで仮締めする。(左右各4箇所)

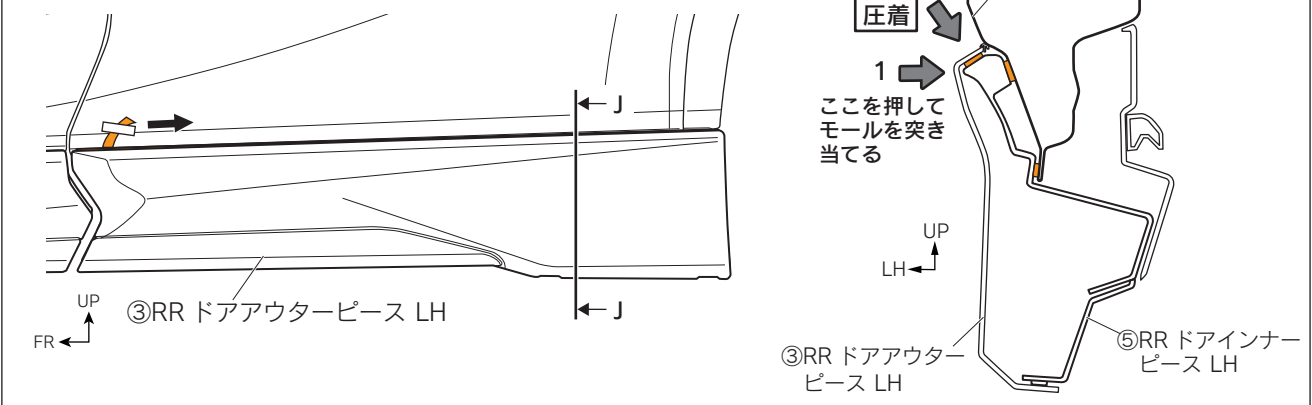
6. 図 24 のように取り付け位置を確認し、③RR ドアアウターピース前端部、後端部の順（下図①、②の順）にモールをドアパネルに押し当てながら両面テープを圧着する。

図 24 ※LH図示 左右共通作業



7. 図 25 のように取り付け位置を確認し、モールをドアパネルに押し当て、両面テープの離型紙を矢印の方向へ剥がしながら貼り付け圧着する。(左右各 1 箇所)

図 25 ※LH 図示 左右共通作業



△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙や浮き・剥がれが発生するおそれがあります。

△注意：両面テープの圧着は、49N(5kgf) 程度の力で行ってください。

△注意：モールの押し当てが不十分な場合、サイドスカートが正確な位置に取り付けられない可能性があります。



アドバイス

両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。
製品の取り付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、
掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。



警告

両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。
両面テープ接着後、24 時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。
接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

8. 12 ページ作業 2. および 13 ページ作業 5 で仮締めした⑦タッピングスクリューを本締めする。
(②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピース 左右各 4 箇所)
9. ②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピースの取り付け状態を確認し、両面テープ貼り付け部を再圧着する。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドスカート廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 未塗装品の取扱いについて

下記は未塗装品（MS344-48012-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。

△注意：本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として、足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。

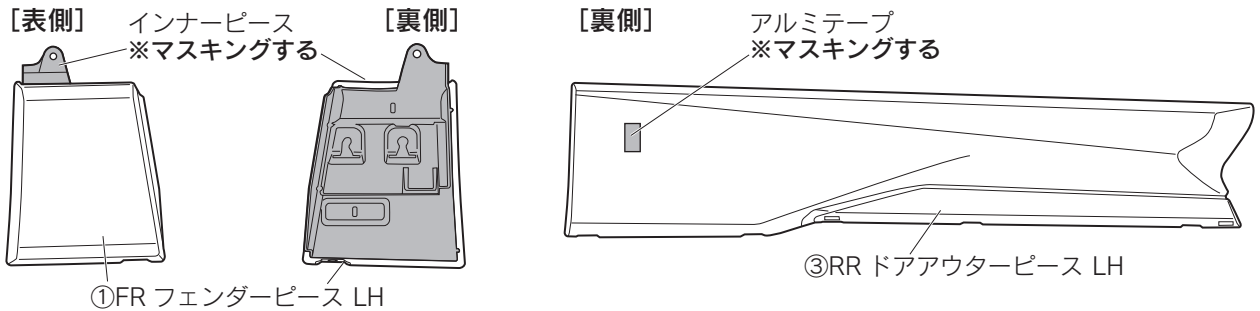
△注意：プライマーは非導電性のものをご使用ください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□ サイドスカートの塗装

1. 図 26 のように①FR フェンダーピース、③RR ドアアウターピースの図示 ■部をマスキングする。

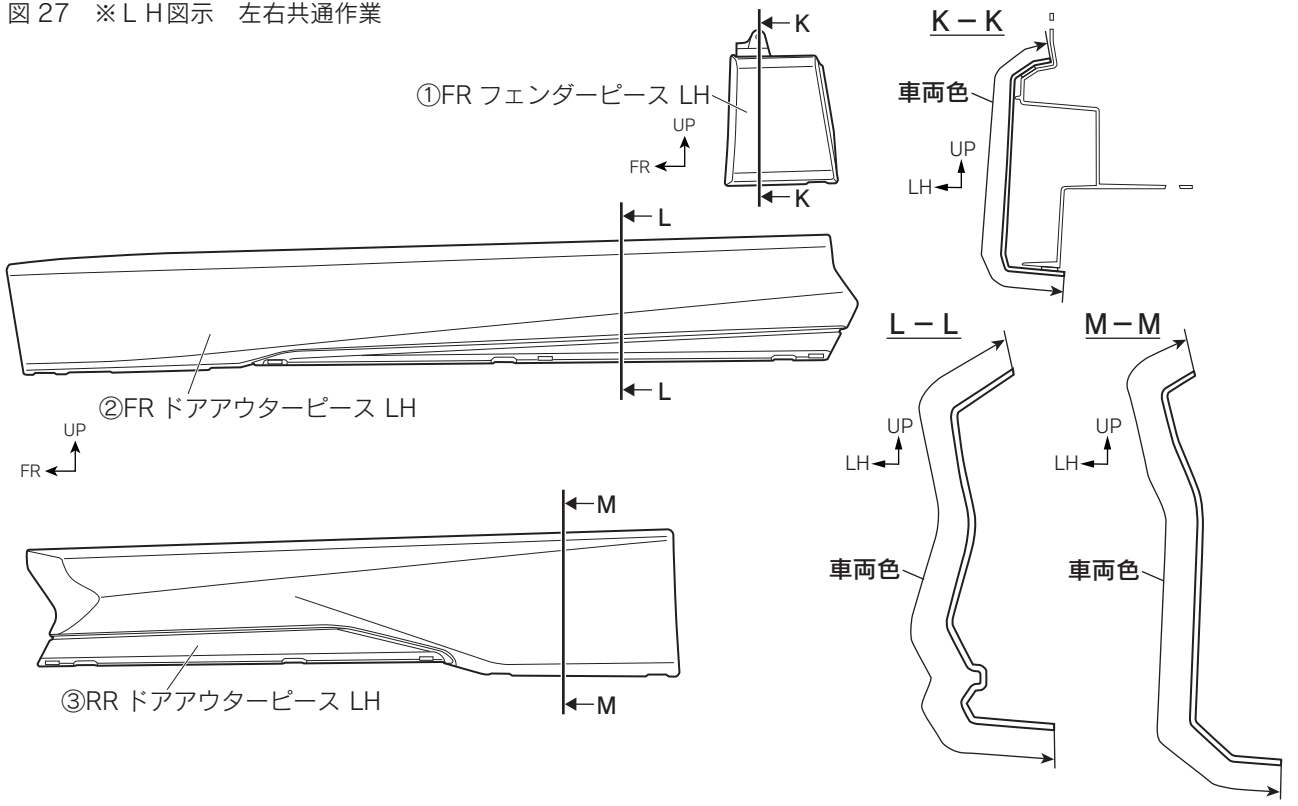
図 26 ※LH図示 左右共通作業



△注意：アルミテープは確実にマスキングしてください。塗装されますと機能が損なわれます。

2. 図 27 のように①FR フェンダーピース、②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピースを車両色で塗装する。

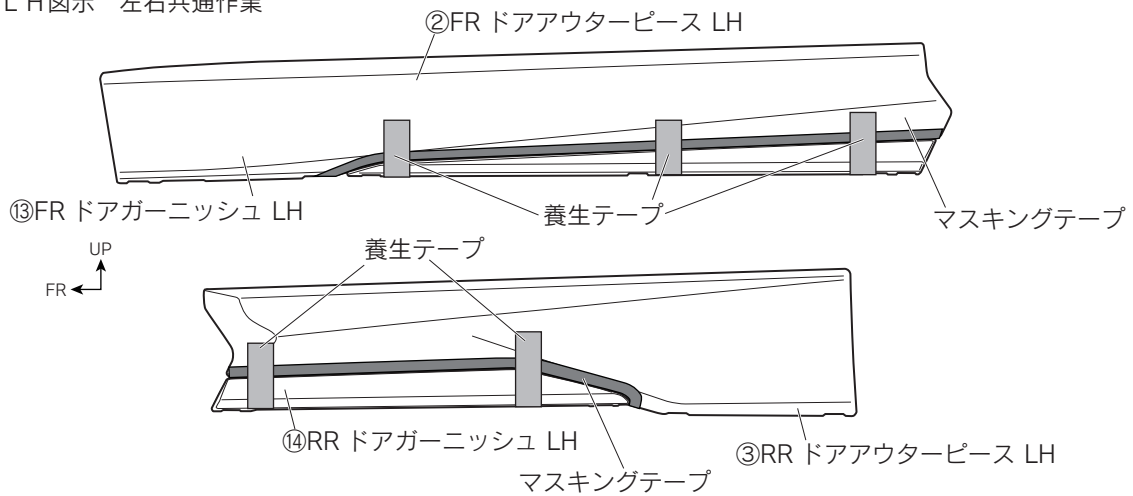
図 27 ※LH図示 左右共通作業



△注意：本製品は〈ABS〉です。
乾燥温度を 60℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。
上塗り用の塗装にはウレタン系をご使用ください。

2. 図 31 のように⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュを②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピースにあて、形状に合わせて押し当てながら位置決めし、養生テープ等で仮固定する。
3. 図 31 のように⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュ末端に合わせて②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピースにマスキングテープを貼り付ける。

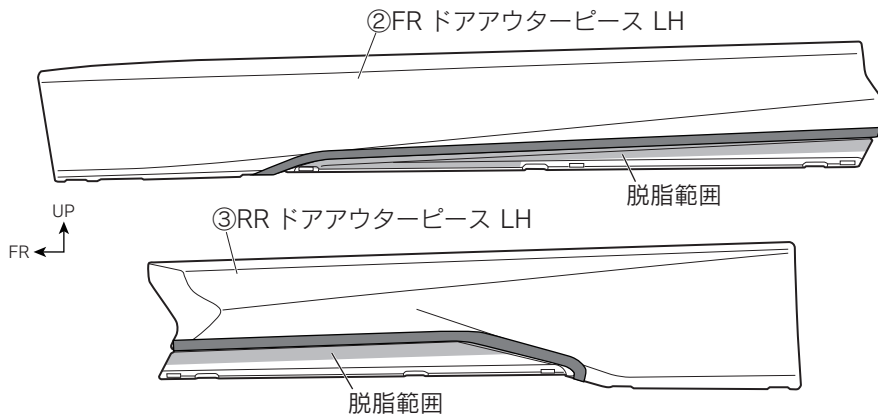
図 31 ※LH図示 左右共通作業



△注意 :PAC プライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確なマスキングを行ってください。

4. ⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュを取り外す。
5. 図 32 のように⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュの両面テープ貼り付け部の汚れを取り除き、イソプロピルアルコール (IPA) で一方向に拭いて脱脂する。

図 32 ※LH図示 左右共通作業



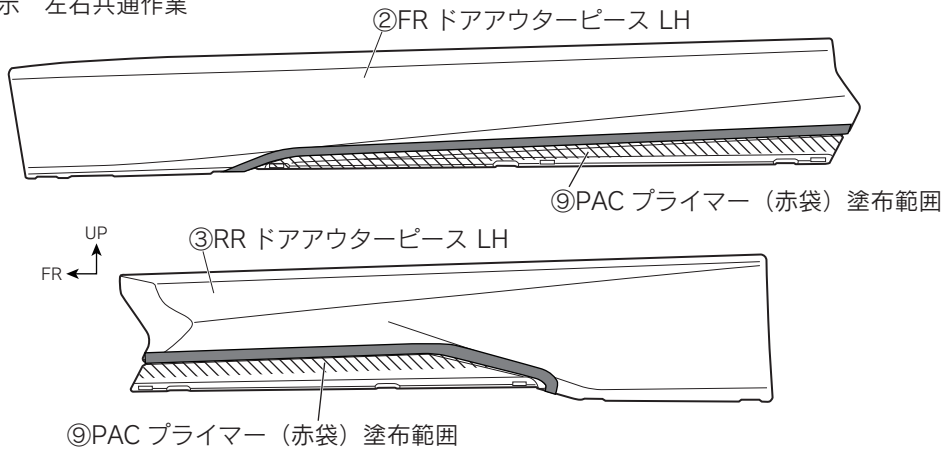
△注意 :脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス : 脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

👉 アドバイス : 脱脂後は、十分に乾燥させてください。

6. 図 33 のように⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュの両面テープ貼り付け部（下図斜線部）に⑨PAC プライマー（赤袋）を塗布する。

図 33 ※LH 図示 左右共通作業



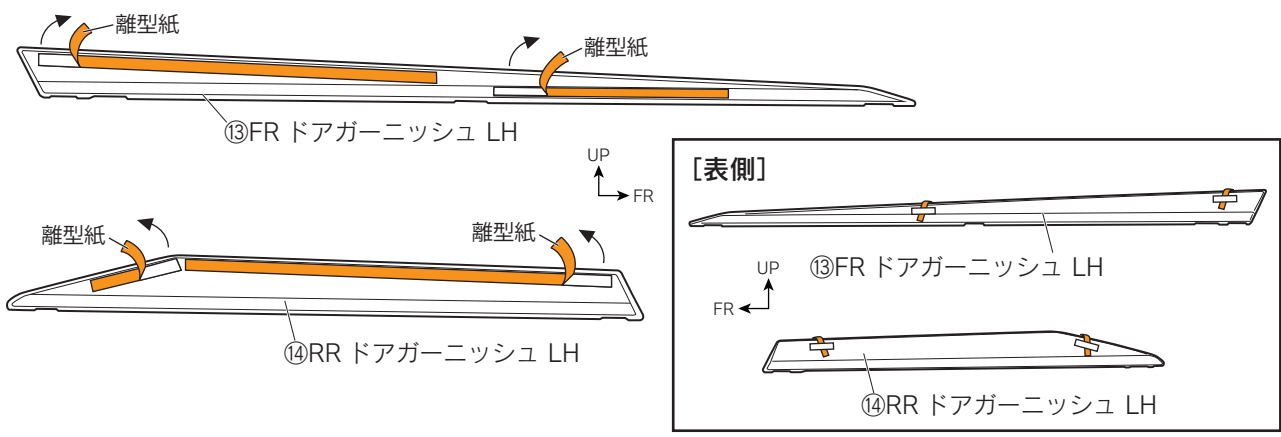
△注意：PAC プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール（IPA）で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

△注意：⑨PAC プライマー（赤袋）は本製品取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

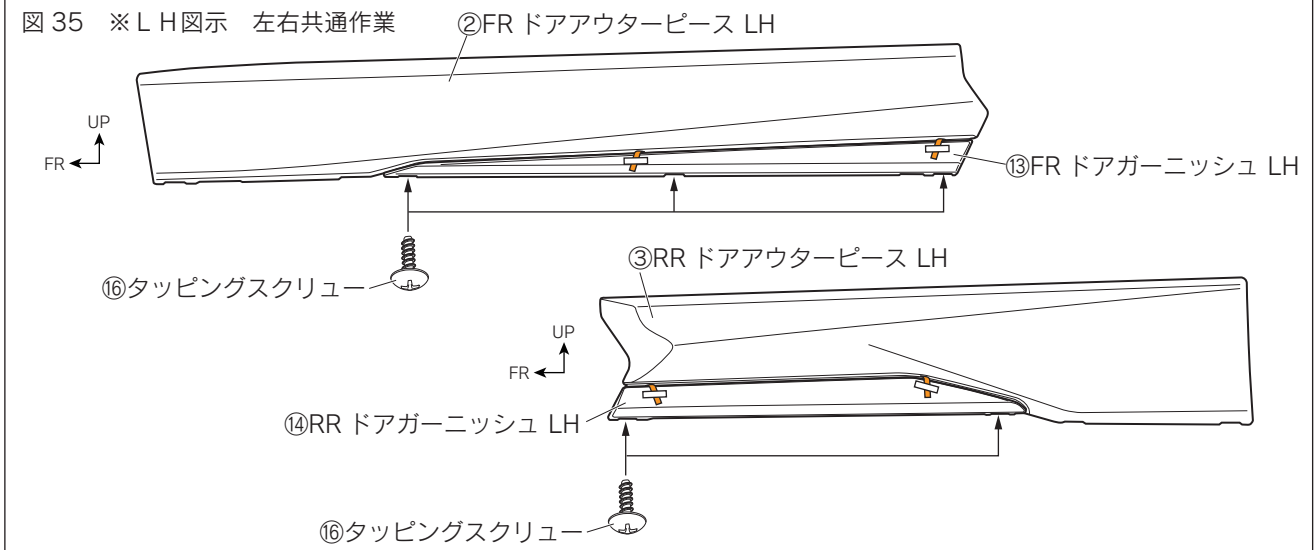
7. マスキングテープを剥がす。

8. 図 34 のように⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュの両面テープの離型紙を矢印の方向に約 30mm 剥がしてマスキングテープ等で表側に貼り付ける。
（⑬FR ドアガーニッシュ 左右各 2 箇所、⑭RR ドアガーニッシュ 左右各 2 箇所）

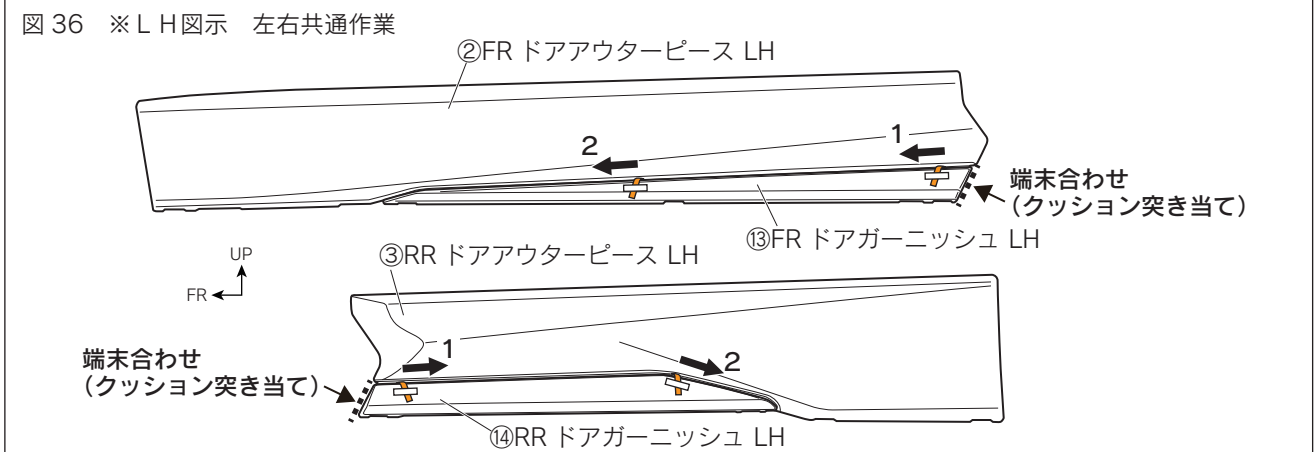
図 34 裏面視 ※LH 図示 左右共通作業



9. 図 35 のように⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュを②FR ドアアウターピース、③RR ドアアウターピースにあて、下面を⑯タッピングスクリューで仮締めする。
(⑬FR ドアガーニッシュ 左右各3箇所、⑭RR ドアガーニッシュ 左右各2箇所)



10. 図 36 のように取り付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼り付け圧着する。
(⑬FR ドアガーニッシュ 左右各2箇所、⑭RR ドアガーニッシュ 左右各2箇所)



△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙や浮き・剥がれが発生するおそれがあります。

△注意：両面テープの圧着は、49N(5kgf) 程度の力で行ってください。

11. ⑯タッピングスクリューを本締めする。
(⑬FR ドアガーニッシュ 左右各3箇所、⑭RR ドアガーニッシュ 左右各2箇所)

アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。
製品の取り付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。
両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

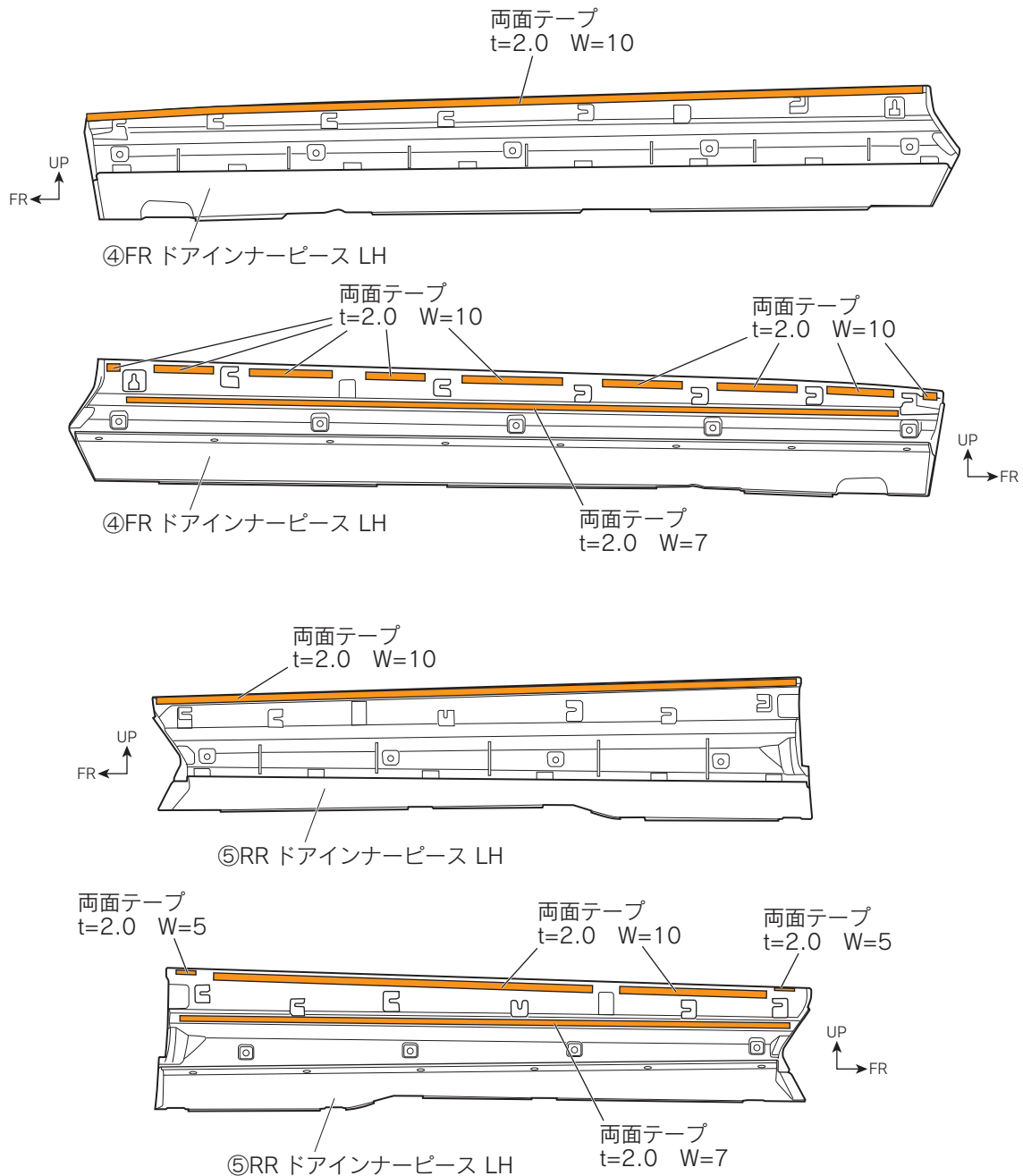
12. ⑬FR ドアガーニッシュ、⑭RR ドアガーニッシュの取り付け状態を確認し、両面テープ貼り付け部を再圧着する。

■ 補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用してサイドスカートの再取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。

※両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー（PAC プライマー K-500 相当）を塗布する。

※ L H 図示 左右共通作業



株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
 TRD 商品問い合わせ窓口
 TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>